

ゲイコミュニティにおいて「オネエタレント」やSNSにおけるインフルエンサーは同性愛者のアイデンティティ形成過程でどのような影響を与えているか（研究の構想発表）

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2019-05-29 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: アンダーソン, オスカー メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/10297/00026614">http://hdl.handle.net/10297/00026614</a>

## ゲイコミュニティにおいて「オネエタレント」や SNS におけるインフルエンサーは同性愛者のアイデンティティ形成過程でどのような影響を与えているか

アンダーソンオスカー（情報学専攻）

同性愛者が自分自身のジェンダーアイデンティティやセクシュアルオリエンテーションといった自身のジェンダーに関するアイデンティティを形成するきっかけとなるものは、様々である。しかしながら、同性愛等の性的指向が社会において寛容になりつつも、異性愛の価値観が未だに中心的な現代社会において、同性愛者というアイデンティティを受容することは、「マイノリティ」として生きることを選択することを意味するため、容易ではない。現代のマスメディアにおいては、「マイノリティ」に分類されるゲイやトランスジェンダーといったいわゆる「オネエタレント」と言われる芸能人が登場し、マスメディアだけでなく、YouTube やその他の SNS などのニューメディアにおいても、LGBT であることを公表して活動している人もいる。彼ら彼女らがゲイコミュニティにおいて、同性愛者のアイデンティティ形成においてどのような影響を与えているかを本研究は明らかにする。